



2020年10月30日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 A i m i n g
代表者名 代表取締役社長 植葉 忠志
(コード番号 3911 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 経営管理グループ
ゼネラルマネージャー 田村 紀貴
(TEL. 03-6672-6159)

グロース・キャピタル株式会社との業務提携に関するお知らせ (開示事項の経過報告)

当社は、2020年2月14日付にてグロース・キャピタル株式会社（本社：東京都港区、代表者：嶺井政人）との間で、当社の事業成長に対する資金調達支援、マーケティング支援及び戦略投資支援を目的とした業務提携契約の締結を発表しましたが、2020年9月10日付の「第三者割当による行使価額修正条項付第7回新株予約権の行使完了及び月間行使状況に関するお知らせ」に記載のとおり、資金調達支援が完了したことを受け、本日、同社と当社のプロモーションを中心としたマーケティング支援及び中長期の成長実現のための戦略投資支援等の施策内容について、合意しましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 支援等の合意内容

①グロース・キャピタル株式会社が負担する当社への支援上限額

87,329,933円（税込み）

②支援の内容

当社ゲームタイトルのプロモーションの実施

プロモーションに付随するコンサルティング支援

③支援の実施期間

2021年9月29日又は支援金額が上限に達したときのいずれか早い日迄

2. 業務提携の理由（2020年2月14日付け『業務提携に関するお知らせ』の一部抜粋）

当社は、スマートフォン向けオンラインゲームの企画・開発・運営を主たる事業としております。家庭用ゲームやPC向けオンラインゲームの企画・開発・運営などに携わってきた豊富な経験と実績をもったメンバーが多く在籍しており、リアルタイムで他のプレイヤーと会話を楽しんだり、一緒にゲームを楽しむ仕組みを提供することで、長期間楽しめるMMOジャンル（注1）のゲーム開発を得意としております。

当社が事業展開を行うスマートフォン向けオンラインゲーム市場は、スマートフォンの普及に伴い、急激に市場規模が拡大し、現在も緩やかな拡大を続けております。一方で、国内市場には、日本発のゲームだけでなく、海外発の品質の高いゲームも多数進出してきており、競争はますます激化しております。また、スマートフォンのスペックや通信技術の向上により、お客様の求めるゲーム品質も上がっており、ゲームの開発期間は年々長期化しております。

こうしたスマートフォン向けオンラインゲーム市場において、当社は、お客様の興味

を引き、手に取って遊んでいただけるような高いゲーム品質（競合するゲームとの差別化のためにお客様を引き寄せるような高グラフィックを用いたゲームなど）を目指した開発を行う必要がある一方で、開発期間の長期化に伴い、1本あたりのゲーム開発費用（主に人件費と外注費）は増加傾向にあります。また、基本無料のゲームであるF2P（注2）が主流のスマートフォン向けオンラインゲーム市場において、まず手に取って遊んでいただけないことは、収益の機会を逸することになるため、多くのプロモーション費用をかけ、戦略的なプロモーションを行うことが必要となります。

こうした状況の中、当社は、グロース・キャピタル株式会社より業務提携の提案を受けました。同社は、同社代表取締役 嶺井政人氏の上場企業のCFO等としての経験に基づき、パートナーとなる企業のファイナンスに限らず様々ななかたちで支援を行うことがその企業の価値を高めるというコンセプトを有しており、当社の資金調達を支援するために同社が当社の発行する行使価額修正条項付第7回新株予約権（以下「本新株予約権」といいます。）（注3）を引き受けることに加え、同社が全ての本新株予約権を行使し、これにより取得した全ての当社普通株式の売却を完了したこと等を条件として、当社の事業成長を支援するため、同社の負担により、当社との協議及び合意に基づいて決定する、当社のプロモーションを中心としたマーケティング支援及び中長期の成長実現のための戦略投資支援等の施策を実施する旨の業務提携の提案を受けました。

当社は、当該業務提携によりグロース・キャピタル株式会社の支援を得て本新株予約権の発行による資金調達を行うことで、当社の業容の拡大及び収益力の向上を図ることに加えて、同社から当社の事業成長を支援するための施策の実施を受けることが、当社の収益力の向上及び中長期での企業価値の向上を図るために有益であると考え、本新株予約権の割当日において、同社との間で業務提携契約書を締結することといたしました。

（注1）MMOとはMassively Multiplayer Onlineの略称。日本語で、「大規模多人数同時接続型（ゲーム）」と表され、ゲーム内の仮想世界に何百人、何千人が同時に集まってプレイする種類の大規模なゲームのこと。

（注2）F2PとはFree to Playの略称。無料で利用ができるオンラインゲームを指す。基本的には無料で利用開始できるもの全般を指し、ゲームをより有利に進めたり、より楽しくプレイしたりできるアイテムを販売する「アイテム課金」を採用したビジネスモデルを展開するものが多い。

（注3）本新株予約権については、2020年2月14日付け「第三者割当による行使価額修正条項付第7回新株予約権の発行に関するお知らせ」、及び2020年9月10日付の「第三者割当による行使価額修正条項付第7回新株予約権の行使完了及び月間行使状況に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 今後の業務提携の内容

グロース・キャピタル株式会社からは、以下の支援を受ける予定です。

- ・プロモーションを中心としたマーケティング支援
- ・中長期の成長を実現するための戦略投資支援

4. 業務提携の相手先の概要

① 名 称	グロース・キャピタル株式会社	
② 所 在 地	東京都港区南青山3丁目8番40号青山センタービル2F	
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役 嶺井政人	
④ 事 業 内 容	① 投資業 ② マーケティング支援業務 ③ 成長支援のコンサルティング 等	
⑤ 資 本 金 の 額	3,000万円	
⑥ 設 立 年 月 日	2019年4月1日	
⑦ 大株主及び持株比率	嶺井政人	100%
⑧ 当事会社間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。

※グロース・キャピタル株式会社は非公開会社であり、経営成績及び財政状態については非開示とすることを求められているため、記載しておりません。

5. 今後の見通し

今回の業務提携による影響は、本日付けで開示しました2020年12月期の業績予想の中に見込んでおります。また、2021年1月以降における影響についても、四半期決算毎に開示する業績予想の中に見込んで開示する予定です。

以上